

○キャッチフレーズ 「地域の明日を医療で支える」

○基本理念 「県民の皆様により安心して質の高い医療サービスを安定的に提供していきます。」

第3期中期目標（案）【項目】

- 第1 中期目標期間(令和2年度～令和6年度)
- 第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
 - 1 県立病院が担うべき医療等の提供
 - 2 地域連携の推進
 - 3 医療従事者の養成と専門性の向上
 - 4 医療の質の向上に関すること
- 第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項
 - 1 業務運営体制の強化
 - 2 働き方改革への対応
 - 3 職員の勤務環境の向上
- 第4 財務内容の改善に関する事項
 - 1 経常黒字の維持
 - 2 経営基盤の強化
- 第5 その他業務運営に関する重要事項
 - 1 コンプライアンスの推進と適切な情報管理
 - 2 施設整備及び医療機器に関する事項
 - 3 中期計画における数値目標の設定

第3期中期計画（たたき台）【主な内容】

中期計画期間（令和2年度～令和6年度）

I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 県立病院が担うべき医療等の提供

- | | |
|------------------|---|
| (1) 地域医療 | ◇ 地域の医療需要に応じた診療体制の整備、産科医療体制の維持・充実 |
| (2) へき地医療 | ◇ 救急医療体制を含めた医療提供体制の維持、巡回診療の実施 |
| (3) 感染症医療 | ◇ 県の感染症対策と連携した発生予防や情報発信、発生時の迅速な対応と適切な医療提供 |
| (4) 精神医療 | ◇ 児童・思春期、青年期精神医療の充実、ゲーム等依存症への対応 |
| (5) 高度小児医療、周産期医療 | ◇ 小児医療・周産期医療の機能の充実、小児在宅医療の支援体制の充実 |
| (6) がん医療 | ◇ がん診療機能の向上、小児がん連携病院の認定に向けた取り組み |

2 地域連携の推進

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| (1) 地域医療構想への対応 | ◇ 地域における医療連携体制の強化、効率的な医療提供体制の検討 |
| (2) 地域包括ケアシステムの推進 | ◇ 地域の実情に応じた在宅医療の積極的な提供 |

3 医療従事者の養成と専門性の向上

- | | |
|-----------------------|---------------------------------------|
| (1) 県内医療に貢献する医師の確保・養成 | ◇ 総合診療医の養成、初期臨床研修医及び専攻医の受入れと育成 |
| (2) 機構職員の養成 | ◇ 継続的な評価、見直しによる研修の充実、特定行為に対応できる看護師の養成 |
| (3) 信州木曾看護専門学校の運営 | ◇ 看護教員の確保・質の向上による看護人材の安定的かつ継続的な育成 |

4 医療の質の向上に関すること

- | | |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 先端技術の活用 | ◇ 緊急対応時の医療従事者間の情報共有、訪問診療等における遠隔診療の検討 |
| (2) 信州大学等との連携 | ◇ 連携大学院教育による専門性の高い医療従事者の養成 |

II 業務運営の改善及び効率化に関する事項

- | | |
|---------------|--|
| (1) 業務運営体制の強化 | ◇ 医療組織に適した人事評価制度の検討、医療機能や病院規模に応じた適切な職員配置 |
| (2) 働き方改革への対応 | ◇ 医師の労働時間の短縮など適正な勤務環境の整備 |

III 財務内容の改善に関する事項

- | | |
|-----------|------------------------------|
| □ 経常黒字の維持 | ◇ 中期目標期間内の累計で経常収支比率100%以上の達成 |
|-----------|------------------------------|

IV その他業務運営に関する重要事項

- | | |
|----------------------|---|
| (1) 施設整備及び医療機器に関する事項 | ◇ 医療需要に応じた計画的な施設設備の整備、老朽化した施設の長寿命化のための大規模改修 |
| (2) 中期計画における数値目標の設定 | ◇ 各病院に適した経営指標の設定 |

取り組むべき課題

- 担うべき医療等の提供
- 新たな医療ニーズ
- 地域医療構想への対応
- 地域包括ケアシステムの推進
- 先端技術の活用
- 医師の確保と適切な職員配置
- 医療人材の養成等
- 働き方改革への対応
- 経営基盤の強化